

第45回 北九州市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会

第27回ドリームカップ in 北九州1st ステージ

1. 主催 北九州市スポーツ少年団
2. 主管 北九州市小学生バスケットボール連盟
3. 共催 北九州市
4. 後援 北九州市教育委員会
5. 期 日 2026年4月11日（土） 一部
12日（日） 一部
18日（土） 二部
19日（日） 二部 曾根体育館
25日（土） 二部
26日（日） 二部順位決定
29日（水・祝） 一部
5月 2日（土） 入替・代表決定戦

学校行事の関係で変更になる場合があります。

6. 会場 折尾スポーツセンター・曾根体育館

7. 競技方法

- ◎ 少年・少女とも1部は、6チームによるリーグ戦を行う。2部は、リンク戦による予選後に、決勝トーナメント戦、順位決定トーナメント戦または決勝リンク戦、順位決定リンク戦を行う。
(8名に満たないチームはフレンドリーマッチのみの参加)

8. 競技規則

- ◎ (公財)日本バスケットボール協会2025 バスケットボール規則を適用する。
ただし、競技時間は、**5-1-5-3-5-1-5**とする。
※ゾーンディフェンスは禁止とする。(マンツーマンディフェンス推奨) ※3P 採用

9. 使用球 日本バスケットボール協会公認球(合皮5号)北九州市小学生バスケットボール連盟保管分

10. 参加資格

- ◎ 北九州市スポーツ少年団に加入していること。また、今年度、加盟登録を予定しているチームであること。
- ◎ JBAに登録予定のチームあるいは、選手であること。
- ◎ スポーツ傷害保険に加入しており、あらかじめ健康診断を受けたチームであること。
- ◎ 6年生以下の選手で構成された8名以上のチームであること。

11. 参加人数

- ◎ 代表者、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー各1名、選手15名、合計19名以内とする。

12. 組み合わせ

- ◎ 山形杯の結果を基に1部・2部に分け、1部・2部シード以外は、代表者会議にて抽選を行う。

13. 表彰

- ◎ 少年・少女とも、1部、2部ともに優勝、準優勝、第3位チームを表彰する。
- ◎ 個人賞として若干名表彰する。

14. 順位決定

- ◎ 全ての試合は、勝敗が決するまで行う。
- ◎ 延長戦は、4クォーター目の延長とし、3分行う。タイムアウトは1回、メンバーチェンジは4クォーターと同様に行うことができる。それでも勝敗が決しない場合は、延長戦を勝敗が決するまで1分休憩を取り、3分の再延長を行う。
- ◎ 順位決定は、①勝率→②対戦優位で行う。それでも順位が決定しない場合は、(A)対戦していないチーム同士の場合は、ベスト5名による2クォーターの決定戦を、(B)対戦しているチーム同士の場合は、ベスト5名による1クォーターの決定戦を行う。
四角リンクによる4チーム同勝率の場合の決定戦は、もとのリンクを1クォーターのゲームで行う。この順位決定リンクで2勝同士のチームがでた場合は、(A)に準じてさらに決定戦を行う。
個人ファウルは、(A)の場合は、1つしているものとし、4つ目で退場となる。(B)の場合は、2つしているものとし、3つ目で退場となる。
タイムアウト、メンバーチェンジなどは、(A)の場合、3・4クォーター目と同様、(B)の場合は4クォーターと同様とする。攻撃方向は4クォーターの続きで行い、コートチェンジはしない。
3チーム以上の順位決定戦は、1クォーターのみで行う。方法等は(B)に準ずることとする。ただし、延長は行わない。勝率が同じ場合は得失点を採用する。それでも、順位が決まらない場合は、順位が決定するまで、上記に準じて決定戦を行う。
- ◎ ユニフォームの色、試合順、ベンチは、指導者及び会場責任者で話し合い決める。

15. 入れ替え戦・

- ◎ 試合の結果、少年・少女とも、1部6位と2部1位、1部5位と2部2位の入れ替え戦を行う。

16. 代表決定戦

- ◎ 入れ替え戦にて、2部チームが2チーム勝った場合、1部4位・3位と代表決定戦を行う。
- ◎ 1部6位と2部1位が入れ替わった場合は、1部4位と2部1位の代表決定戦を行う。
- ◎ 1部5位と2部2位が入れ替わった場合は、1部4位と2部2位の代表決定戦を行う。
- ◎ 2チームとも入れ替わった場合は、1部3位と2部2位、1部4位と2部1位の代表決定戦を行う。

17. 参加費

- ◎ 5,000円(代表者会議で集めます。)

18. その他

- ◎ 後日、メール配信する審判・オフィシャル割の左のチームは、オフィシャル席に向かって右のベンチとし、原則としてユニフォームの色は白色とする。
- ◎ 8人に満たないチームの参加も認める。ただし、フレンドリーマッチとし、勝敗にかかわらず、決勝トーナメントには進めないものとする。フレンドリーマッチは選手の体力を考慮し、クォーター数を決める。
- ◎ 大会エントリー時に10人(9人、8人)以下のチームが試合時にその人数いない場合もフレンドリーマッチとする。
- ◎ 少年少女ともに上位4チームをドリームカップ北九州代表とする。
- ◎ インフルエンザやコロナウィルス感染多数による、ゲーム不成立については以下の通りとする。
当日の人数が規定を満たさない場合、そのチームは不戦敗(20対0)となるが、フレンドリーゲームの実施は両チームが希望した場合のみ実施される。既定の人数を揃えられない、または見込まれる場合、速やかに連盟に連絡することとする。
前日までに当該の両チームが人数の規定を満たさないと申告があった場合、予選の成績(勝数、得失点差、総得点)で勝敗を決めるものとする。